



7・19安倍退陣国会前大行動 (赤旗写真部提供)



No.530

治安維持法犠牲者  
国家賠償要求同盟  
編集発行人 田中幹夫

〒113-0034 東京都  
文京区湯島2-4-4  
平和と労働センター・全労連会館  
電話 03(5842)6461  
FAX 03(5842)6462  
E-mail  
chian@bz03.plala.or.jp  
頒価 50円

# 全会員の力で「創立50周年記念 同盟運動躍進年間」を成功させよう

残暑厳しいなかでのご奮闘に敬意を表します。

一、「今年1年間に、全国2万人の会員を擁する同盟をつくり、来年度の国会請願署名の獲得目標も各都道府県本部の自主目標を達成する」という『創立50周年記念・同盟運動躍進年間』を全会一致で決定した4月17日の中央理事会から4カ月が経ちました。この間の皆さんの奮闘によって、会員は前大会比664人増え、支部も新たに9都府県14支部増えました。

しかし、遺憾ながら会員拡大で「躍進」といえる成果を挙げない運動にはいたっておりません。国会請願署名の取り組みになると、本格的な取り組みはこれ

今日的情勢が求めています

中央本部会長 増本 一彦

からという組織がほとんどです。

二、私たちが会員を増やして「自力をつける」ことは、今日の情勢が求めているのです。

憲法改憲の国会発議ができる多数議席をバックにして、安倍自公政権と維新の会は、国会に提出すべき資料を改ざんし、虚偽の報告をし、「共謀罪」法や「働き方改革」法や「カジノ」法などの悪法強行採決を繰り返し、九条改憲・非常事態宣言の導入という自民党年来の野望である改憲に踏み込もうとしています。安倍政権と与党、その補完勢力の行動は治安維持法犠牲者等が生命を賭して闘い抵抗し、礎を築いた国民主権主義、

(2ページにつづく)

## 主な記事

- 各県本部大会・総会開く……………2
- 私も一言／平野恵美子(新日本婦人の会・国際部長)……………3
- 顕彰碑／民衆とともに生きた弁護士布施辰治……………5
- 抵抗の群像／労働運動の組織者青柿善一郎……………6
- 同盟文芸／短歌・俳句・川柳……………7

# 50周年飛躍めざし県本部大会・総会開かれる

## 和歌山県同盟第29回大会

7月14日、第29回大会が開かれました。代議員定数31人中29人が出席。日本共産党和歌山県委員会から参議院議員予定候補前久氏が来賓の挨拶、岸本周平衆議院議員(国民民主党)、同盟本部増本会

長のメッセーじが披露されました。鶴田至弘会長の報告では、憲法9条を守る重要性、秘密保護法や共謀罪、戦争法廃止の運動の意義とともに、国会請願運動の最近の停滞を克服する重要性が訴えられました。

10人が討論に立ち「民主団体での『署名』の意義」「同盟活動をメジャーなものにする工夫」「会費と署名だけの活動からの脱皮」「女性の仲間を増やす工夫」などが議論されました。新役員には、会長に鶴田至弘、事務局長に瀬戸正男を選出しました。(3ページにつづく)

## (1ページからのつづき)

戦争の放棄と国際平和主義、基本的人権尊重主義を奪い去るものです。それは、私たちが国会の力関係を平和と民主主義の方向に変えて、「国会の議決」によつて国会請願要求項目を実現し、国が治安維持法犠牲者等の「闘いと抵抗の歴史」の成果と功績の顕彰措置を執るという同盟運動の目標に対する重大な挑戦なのです。

たDVD「種まく人びと」の普及と一大上映運動をおこし、すべての会員さんとともに、多くの人たちに鑑賞してもらい大胆に入会を勧めましょう。働く者の生活の実態を直視することによつて平和と民主主義の心を育んだ生活凶画事件の犠牲者たちや、特高警察官を父に持った子息が父の人生を追憶して私たちに問いかけている「人の生きる」ことの意味を考え合うことや、印刷工労働者が親睦を深めることを土台に、団結して権利を主張する闘いに発展させた経験などを話題に、話し合いを深めることは、治安維持法犠牲者等の「闘いと抵抗の歴史」

三、「同盟運動躍進年間」の運動の飛躍を勝ち取るためにどうすべきでしょうか。先ず、もう一度、基本に立ち返ることでしよう。

四、9〜10月はブロック会議、11月は全国女性交流集会です。この二つの会議と集会に、全会員に同盟運動のチャンネルをつないで実りの秋にふさわしい収穫を獲得した経験を持ち寄ろうではありませんか。

日本映画復興奨励賞を受賞し

たDVD「種まく人びと」の普及と一大上映運動をおこし、すべての会員さんとともに、多くの人たちに鑑賞してもらい大胆に入会を勧めましょう。働く者の生活の実態を直視することによつて平和と民主主義の心を育んだ生活凶画事件の犠牲者たちや、特高警察官を父に持った子息が父の人生を追憶して私たちに問いかけている「人の生きる」ことの意味を考え合うことや、印刷工労働者が親睦を深めることを土台に、団結して権利を主張する闘いに発展させた経験などを話題に、話し合いを深めることは、治安維持法犠牲者等の「闘いと抵抗の歴史」

11月は全国女性交流集会です。この二つの会議と集会に、全会員に同盟運動のチャンネルをつないで実りの秋にふさわしい収穫を獲得した経験を持ち寄ろうではありませんか。



人類は多くの記録を残してきた。初めは、自らの骨や石器、住居跡など考古学的なものとして。人類が文明を持ち初めると、壁や土器などに記録を残すようになり、言語の発達や紙の発明に伴い、日記、物語、経典、教科書、法律、憲法とより複雑なものに▼歴史学者が言うように多くの為政者は、都合の悪い記録を消し、改ざんして自己に都合の良いように歴史を書き換えてきた。そして、その時代や後世の人々を騙してきた。しかし、それぞれの時代、人々は歴史の真実を日記などに残し、歴史学者は、それを紐解き歴史の事実を解明してきた▼現代は高度情報化社会。新聞雑誌、諸論文、国や自治体の公文書、個人の記録が電子メール、ツイッターなど大量の情報日々残され、またその殆どが電子化されている▼安倍政権が如何に自分達の悪事を隠そうとしても、いくらドリルで媒体を壊しても、決して上手くは行きません。パナマ文書然り、そこに社会正義を求める人がいる限り。

(樹)

(2ページよりつづく)  
第35回石川県本部総会

7月8日、第35回県本部総会が金沢勤労者プラザで26人参加で開催されました。

第1部で「鶴彬短詩文芸」と題して寺内徹乗「鶴彬顕彰する会」幹事が講演。

第2部、この1年間に死去された人への功績を偲び黙祷捧げました。北口吉治会長があいさつの中

で同盟50周年の節目に立つてこの1年間総力をあげて2万人の会員目標へ挑戦しようとのべました。

納口事務局長は、新しい情勢のもとで石川県本部が支部づくりを

正面に組織する、特に金沢支部の再建は大きな課題で成功させよう

と強調。あわせて女性部(菜の花の会)を充実させて楽しく明るい組織にと訴えました。討論では、

る朝鮮半島情勢から資料を国民に知らせることではないか。今日の情勢の中で、朝鮮戦争と内灘闘争の県民のたたかいを深めること

はどうなのか。との問題提起もあり、深まりました。会長北口吉治、

事務局長納口清隣を確認しました。青森県同盟第29回総会

7月7日、第29回県本部総会が開催され、県内6支部から45人の会員が参加しました。門倉昇副会



#MeToo (私も)、#ItToo (私たちも)と世界でも日本でも被害の告発が広がっている。前財務次官のセクハラ問題で

### セクハラのない社会を

#### 平野恵美子

を得たところもある。フランスやイギリスは罰則付きの禁止法をもち、60カ国で

「セクハラ罪はない」と居直った麻生太郎財務大臣など閣僚や官僚らによるセカンド・レ

イブの言動は、安倍政権の言う「女性が輝く社会」の空々しさを浮き彫りにした。一方で、声を上げることが当たり前の社会にと連帯の動きも始まっている。

新日本婦人の会は今、「セクハラ

セクハラの法的規制がある。日本は事業主の措置義務のみ。国際労働機関(ILO)は来年の総会で職場での暴力やハラスメントを禁止する条約制定をめざしているが、日本政府は「拘束力のない勸告で」と、安倍政権はやはり、退陣!

(新日本婦人の会中央常任委員・国際部長)



長(会長代理)の開会挨拶の後、斉藤美緒日本共産党県委員会書記長が連帯の挨拶、同盟

中央本部、国民救援会青森県本部のメッセージが披露されました。鎌田哲成県本部事務局長の議案報告、決算・予算案の提案後、全支部が発言。DVD「種まく人びと」

上映を契機に支部結成に至った経緯と50人会員を目指す決意表明(三八支部)。3000万署名共闘の中でつながりを生かし目標を達成するなど、議員訪問を続ける中で新たな展開もあり活動の前進を実感している。特別決議「治安維持法国賠同盟創立50周年、犠牲者が生命を賭して闘いとった憲法改悪はゆるされない!」を採択し、会長、事務局長を再任しました。

#### 第33回高知県本部総会

6月23日、第33回県本部総会を開催しました。参加者は21人。中央本部から提案された「同盟創立

(4ページ中段へつづく)

国会請願署名の紹介議員のみなさん

7月22日現在

\* \* \* \* \*
石川香織
吉田統彦
松田功男
武内則裕
神谷裕
高木鍊太郎
櫻井周
生方幸夫
横光克彦
池田真紀
長谷川嘉一
堀越啓仁
初鹿明博
福田昭夫
近藤昭一
逢坂誠二
菅直人
道下大樹
川内博史
西村智奈美

\* \* \* \* \*
穀田恵二
志位和夫
笠井亮
赤嶺政賢
日本共産党 12人

自由党 2人
小沢一郎

照屋寛徳
吉川元

社民党・市民連合 2人

金子恵美
黒岩宇洋
中川正春

無所属の会 3

重徳和彦
寺田学
佐藤公治
小川淳也
菊田真紀子
中島克仁

国民民主党・無所属クラブ 13人

無所属 6

\* \* \* \* \*
岡島一正
亀井亜紀子
日吉雄太
長尾秀樹
森山浩行
枝野幸男
山花郁夫
矢上雅義

塩川鉄也
田村貴昭
高橋千鶴子
畑野君枝
藤野保史
宮本岳志
宮本徹
本村伸子

立憲民主党・民友会 7人
風間直樹
杉尾秀哉
小川敏夫
江崎孝
小川勝也
有田芳生
宮沢由佳

立憲民主党・民友会 7人

山下芳生
仁比聡平
武田良介
大門実紀史
小池晃
倉林明子
吉良よし子
紙智子
岩淵友
市田忠義
井上哲士
田村智子
辰巳孝太郎

無所属 6

日本共産党 14人
玉城デニー

(3ページよりつづく)
50周年・同盟躍進年間」を基に議案を審議しました。
女性部はDVD「種まく人びと」上映・ランチ会、青年部は全国青年集会の報告があり会員拡大に繋がりました。
国会請願は初めて地元事務所訪問で紹介議員の了解を取り付けました。市民と野党の共闘の力が請願行動にも現れています。
今年には榎村浩没後80周年。県本部は平和資料館・草の家と共催し記念事業を計画しています。
県本部はこれらの事業を成功させ、県本部300人の会員を目指すことを決議。会長岡村正弘、事務局長森岡幸一を再選しました。

国民民主党・新緑風会 5人
山本太郎
福島みずほ
又市征治
森ゆうこ
木戸口英司
沖繩の風 2人
糸数慶子
伊波洋一
希望の会 5人
\*印は初めての紹介議員

県本部活動の総括と会負拡大などの運動方針案の提案が行われました。討論では、会員拡大、署名、顕彰行事などについて、女性部、石巻、仙南、塩釜各支部などから活発な発言があり、議案は満場一致で採択されました。
役員は、横田有史会長をふくむ16人が選出されました。
記念講演は、「治安維持法と共謀罪法」と題して、草場裕之弁護士が講演しました。憲法9条を守りぬく新政権を野党共同の力でつくりたいと呼びかけました。

第28回宮城県本部総会
会員300人の県本部実現、創立50周年・同盟躍進年間」の成功めざし、猛暑がつづく7月21日、総会が仙台市戦災復興記念会館において30人が参加して開催されました。
総会には、日本共産党宮城県委員会、宮城県労連、国民救済会宮城県本部、宮城県レッドパージ反対同盟と同盟中央本部から連帯のあいさつとメッセージが寄せられました。
\*印は初めての紹介議員



**顕彰碑**  
探訪

**民衆と共に生きた弁護士**

ふせ たつじ  
**布施辰治**

弁護士、布施辰治の大きな顕彰碑には、「生きべくんば民衆と共に、死すべくんば民衆のために」と刻まれている。辰治生誕の地である。3・11最大被災自治体・宮城県石巻市の今は仮設住宅となっているあけぼの南公園に碑は建っている。

辰治は人権と思想の自由のために、国内はもとより朝鮮、台湾などで戦前、戦後1万6千件に及ぶ弁護活動に献身し、終戦直後の宮城県知事選挙の候補者になった。

この顕彰碑は、郷土の歴史に關心を持つ産科医菊田昇、理髪業和田長平、古書店主桜井清助、自由法曹団庄司捷彦、遠藤功市議らが呼びかけ、辰治の「君の思想には反対だ。しかし、君の思想を守るために全力で闘う」との信



条への共感などもあり、当時の市長、全市議の賛同など思想信条を超えた協力により多額の募金が寄せられ、1993年に建立された。また関係者から寄贈された遺品などは市の施設に展示・保管されていたが、津波の被害にあい、今は辰治の母校の明治大学の学生などの手も借りて修復され別の場所に保管されている。

2004年、韓国政府より辰治の遺族に対して、関東大震災時や朝鮮独立宣言事件の被告の弁護など朝鮮への深い理解と献身を称える「韓国建国勳章」が授与された。辰治の生家近くの浜江場会館前にも受賞碑が建てられている。これは辰治の甥にあたる太田隆策さんが私費を投じて建立された。

同盟石巻支部（三浦一敏会長）は、今年の辰治没後65年にあたり、記念行事として碑前祭を9月9日（日）午前10時に計画している。

（宮城県本部・原 伸雄）

**群馬県の反戦の歴史を学ぶ**

群馬県本部

同盟群馬県本部は7月14日午後、高崎市市民活動センター・ソシアスにおいて学習会「あの時、新たな世界を夢みた人びとがいた！」を開催しました。会場いっぱい53人が参加しました。



「種まく人びと」の上映と菊池誠一昭和女子大学教授の講演「群馬県高崎市の治安維持法犠牲者、旧滝川村の場合」は、反戦平和の闘いが戦前の困難な時代から続

けられてきたことを示しました。菊池氏は、旧滝川村から田中長三郎、田中ウタ、田口ツギなど戦前の活動家を紹介しました。陸軍岩鼻火薬製造所に勤めていた藤田悟が社会活動を始め、村内の円福寺で講演会を開いたことなどを紹介、菊池氏は、自ら各家を訪ね、実際に藤田悟のことを伝え聞いている人に会ったとの話に会場から驚きの声があがりました。長谷田事務局長が、住谷副会長

に代わり、内村鑑三と親交のあった「住谷天来」が日露戦争に対し、非戦論の立場に。学習会終了後に住谷天来の墓碑を訪ね、闘いの火を継ぐ決意を固めました。会場で会員2人が増えました。

**岐阜県・2つの歴史探訪**

岐阜県本部

同盟岐阜県本部では2つの歴史探訪が行われました。中濃支部は女性部が中心となって、5月13日〜14日の1泊2日、第7回中濃歴史探訪ツアー「反戦・平和 伊勢志摩の旅を開催。伊勢市の尾崎行雄記念館、反戦僧侶・植木徹誠の西光寺を訪ねました。参加者20人。岐阜支部は5月15日〜16日の1泊2日、第21回歴史探訪ツアーを

実施。21人が参加、会員が2人増えました。訪問先は、富山県旧大沢野村小作争議題顕彰碑、イタイイタイ病資料館、横浜事件の端緒の地「紋左」旅館など。大沢野村小作争議1929年から4年間もたたかい、「5年間年貢を取らない」ことを勝ち取っています。同盟富山県本部小森事務局長さんらが説明を担当してくれました。

## 抵抗の群像


 「人格を認めよ」と主張  
 労働運動の組織者

 あおがき せんいちろう  
 青柿善一郎

川崎三菱大争議の指導者

1918年8月に起きた米騒動について、片山潜は「労働者は組織されていなかったので暴発した」と述べたが、実は神戸では労働者の組織はあった。

米騒動の僅か3年後、第一次世界大戦後の大不況下にあった21年、神戸で最初のメーデーが行なわれ、その直後の6月に川崎造船・三菱造船所の大争議が起きたのである。両造船所3万5000人の労働者が団結して整然とストライキに入った。

45日後、会社の強硬な姿勢と官憲の介入で争議は労働者側の敗北で終わったが、日本の労働運動史上画期的な出来ごとであった。

この争議を指導したのは友愛会神戸支部連合会で、その中心にいたのが野倉万治と青柿善一郎である。3万5000人の大市中デモを、青柿は陣羽織を着て馬に乗っ

て指揮したと後に語っている。

その2年前、米騒動の翌年9月に川崎造船でサポータージュを組織し「8時間労働制」を獲得したときの最高責任者が野倉万治で、戦術を考案したのが青柿善一郎である。

川崎造船の中で野倉は仲間の信頼があつく、賀川豊彦ら知識人指導者が高い調子でしゃべる言葉、野倉は労働者にわかるように話した。込み入った事態でも野倉の一言で労働者は納得した。

野倉は友愛会神戸支部連合会長として大争議に当たった。青垣は参謀であった。

「人格を認めよ」と主張

青柿は1887年2月、奈良県川上村で生れた。南北朝時代以後醍醐天皇を匿ったと言うので、明治になって免租になった家であったが、没落し、小学校を卒業すると青柿は山仕事をした。1907

年から4年兵役についたあと、結核性カリエスで入院、療養生活を余儀なくされた。

14年、大阪砲兵工廠に就職し、旋盤工の技術を見習う。神戸に移って神戸製鋼所、つぎに3年後、川崎造船所に就職し、そして労働組合友愛会に加入した。

友愛会の機関紙で三菱造船の労働者が投稿した「我々は人間であることを欲す」という小論文を見て身を震わせた。

青柿は20年に賀川の指導により、川崎造船の労働者中心に神戸購買組合を設立している。今日のコープこうべにつながる。

大争議において青柿と野倉は恐慌のしわ寄せを受けている組合員の気持をつかんでいく。争議の大詰めで青柿は「工場管理宣言」を出し、「私たちの人格を認めてくれ、暮らしを少しでも楽にしてくれ」と訴えた。

弾圧に屈せず 信念貫く

争議の敗北とともに野倉も青柿も解雇され、検挙・起訴された。

25年、友愛会は総同盟となったが、左右に分裂。神戸支部連合会

は左派の労働組合評議会に参加した。

青柿は神戸地方評議会常任委員長となった。野倉は既にブラジルに去っていた。普選実施を迎え労働組合は政治運動に走った。

青柿は29年の神戸市会选择挙に大衆党から出て当選したが、翌30年の天皇が臨席する神戸沖観艦式に、申し合わせに反して平服で出席したとの理由で大衆党から除名された。

無産政党を遍歴したあと、日本無産党結成に参加し、同党神戸支部副支部長に就任。それで治安維持法による人民戦線運動弾圧で37年12月検挙、38年6月起訴され、懲役3年の判決を受けた。

41年12月太平洋戦争開戦の翌日、青柿は東京の豊多摩刑務所に予防拘禁され、敗戦の年の10月まで牢獄にいた。

戦後は全日本自由労働者組合の運動に参加、日本共産党に入党。1975年11月14日、89歳で没するまで革新の旗を掲げ通した。

(戸崎曾太郎・兵庫県本部副会長)

# 同盟文芸

## 短歌

穂田のぼる選

希少種のハッチョウトンボ草間から赤き妖精となり  
羽を休める 島根県 小玉 信恵

白緋の君と歩みしいなか道甲斐の山なみ遠く仰ぎて

奈良県 大森富士子

恋こがれし彼女の家はすでになく土肥を離れしわれ  
に手を振る 静岡県 江川 佐一

胸奥に満つるものあり昭和よりの九六年間の三分の

岐阜県 田中 良

二我も背負いし 加古さんの「だるまちゃん広場」に声響き平和の姿

福井県 元山章一郎

に母と子がいる 緑陰に九条幟とプラカードもち平和を願う老若集う

埼玉県 福家 駿吉

腹立つと妻がつぶやく内閣の支持率またも不支持を

岐阜県 和田 昌三

越すと 歴史的な米朝会談に苦虫を咬みつぶし顔のメディア

鳥取県 大久保禮吉

が多し 吾が生まれし地を確かむる深川なり大空襲のありた

岩手県 小杉 正夫

る 安美錦 豪風 嘉風ら高齢の力士ガンバレと拍手を送

大分県 渡辺 幹生

〈選のあとに〉小玉作品は、一首の言葉がよく選ば

れて結びついており、とくに下句の表現が光ってい

る。大森作品は若き日の相聞歌である。回想詠であ

りながら、みずみずしさをもっているのは、作者の

思いの深さによるものである。江川作品も若き日

## 俳句

望月たけし選

倒さねばならぬ樹木へ汗の斧

神奈川県 天野三葉子

終戦忌兜太の揮毫に拳置く

埼玉県 小池 荘八

産土は線状降水帯の恐怖

石川県 野村 芳泉

世直しへさらに輝け夕焼け雲

兵庫県 岸本 守

平和の灯曾孫には尚燃え盛る

鳥取県 大久保禮吉

〈評〉一句目、安倍内閣打倒の斧を振る。署名、街

宣、国会前行動など「斧」のイメージが大きくひろ

がる。二句目は「拳」がいい。三句目の線状降水帯

による大災害の、政治が届いていない惨状に啞然。

川柳 大洪水でも盛り上がる自民亭

大阪府 佐々木雅博

〈評〉西日本を中心とする集中豪雨禍、今なお住民

は多大な難儀を強いられている。それを尻目に自民

亭での酒盛りは常軌を逸している。

対話から未来をひらくホームラン

大阪府 大和 峯二

触れ合いを求め酒場に人の寄る

埼玉県 福家 駿吉

アベ歌舞伎大見得切れよアンコール

鳥取県 大久保禮吉

新たな歴史拓くか米朝会議 埼玉県 小室 仁彌

## 創立50周年記念会員拡大 5人以上の顕彰者

(7月25日現在)

〔第9次発表8人・累計94人〕

〔北海道〕 1人(累計14人)

元木 勇

〔福井〕 2人、西村明宏、村

井慶三

〔京都〕 3人(累計5人)

松村満行、三野広海、

嶋崎圭祐

〔兵庫〕 2人(累計7人)

藤本護、藤原紀嘉

「顕彰者」の掲載を継続してま

いります。「5人以上拡大」に

挑戦しましょう。

## 事務局日誌

7月5日 「不屈」編集会議

同日 日本母親大会実行委員

7月8日 岐阜県本部総会

7月10日 8・15ピラ検討会

7月12日 国際人権活動日本委員

会代表者会議

7月14日 群馬県本部学習会

7月21～23日 国民救援会第59回

全国大会

7月29日 憲法会議拡大常任幹事

会

# 8月15日 終戦73年 核のない世界 核兵器禁止条約 朝鮮半島の非核化 平和の社会を前へ



沖縄を戦後西遊式で慰問する自衛隊員(平和祈願) 赤坂写真員提供

**「ふたたび戦争と暗黒政治を許さない」**  
 治安維持法は、1925年の制定から廃止までの20年間に多大な弾圧被害をもたらしました。また、犠牲者の多くは、戦友及び、主権を国民を主張した青年、学生でした。家族、縁者は「アソビ」非



安倍やめる！ 国政刷新運動をつづけた人たち 4月14日 赤坂写真員提供

**誤りを繰り返さないために**  
 8月15日は、1931年日本が始めたアジア太平洋戦争の終戦記念日です。1945年7月26日連合国の発表したポツダム宣言を、日本政府は「黙殺」。8月6日広島、9日長崎に原爆が投下されました。14日やつと無条件降伏を受諾し、翌15日国民に発表。15年たった日本は侵略戦争が終わりまし。誤りを繰り返さないために、戦争と平和について考え、話し合ひにしましょう。

**「うごきはじめた非核化の大きな流れ」**  
 南北首脳会議、米朝首脳会談で朝鮮半島の非核化と平和への道が開かれてきました。韓国は、金正日総書記が生んだ文在寅(ムン・ジイン)大統領がこれを押し進めました。国連では、核兵器禁止条約が120か国の賛成で採択され、調印・批准がすすめられています。

**市民と野党の共同で希望の政治を**  
 安倍政権は、秘密保護法、戦争法、共謀罪など、国民が反対する政々の法を強行採決。公文書の隠ぺい、改ざん、ねつ造など国会制民主主義を破壊し、国民の知る権利と国会の審議権をないがしろにし、憲法9条の改憲を迫っています。

**沖繩知事選勝利で、辺野古新基地建設ストップを**  
 6月23日、沖縄戦から73年の平和祈願で参院選知事選は辺野古新基地建設阻止の決意を表

**「野党は共闘、市民と共同」**  
 野党は共闘、市民と共同の旗は広く深くなっています。また安倍9条改憲案の3000万署名も進んでいます。一日も早く安倍政権を終わらせ、国民にとって希望のある政治を実現しましょう。

**「野党は共闘、市民と共同」**  
 安倍政権は、一戦争する国へと進んでいます。ふたたび戦争と暗黒政治を許さないために、安倍政権を退陣をの世論と運動をひろげましょう。

**「野党は共闘、市民と共同」**  
 安倍政権は、一戦争する国へと進んでいます。ふたたび戦争と暗黒政治を許さないために、安倍政権を退陣をの世論と運動をひろげましょう。

**「野党は共闘、市民と共同」**  
 安倍政権は、一戦争する国へと進んでいます。ふたたび戦争と暗黒政治を許さないために、安倍政権を退陣をの世論と運動をひろげましょう。

**治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟中央本部**  
 〒113-0044 東京都文京区湯島4-1-1  
 全労連本部 E-mail: Chubu@anp.or.jp  
 TEL: 03-3824-4476 FAX: 03-3824-4474

8・15ピラ版下

**西日本豪雨災害の犠牲者への哀悼と被災者のみなさんへ心からのお見舞いを申し上げます**  
 政府に対し、災害対策を国政の最優先課題に据えて、全力で取り組むことを要請します。

- 県本部事務所住所変更**
- 秋田県本部 〒014-1141 3 大仙市角間川町字東中上町27最上健三方
  - ☎ FAX 0187 (65) 21115
  - 長野県本部 〒380-1084 5 長野市西後町625-16ヤマニビル3F
  - ☎ 026 (266) 0854
  - FAX 026 (266) 0864
- 北海道ブロック** 9月24(月)〜25(火) 日  
**新十津川町**  
**東北ブロック** 9月19(水)〜20(木) 日  
**岩手・つなぎ温泉**  
**関東ブロック** 9月9(日)〜10(月) 日  
**神奈川・福元館**  
**北信越ブロック** 9月24(月)〜25(火) 日  
**新潟・上越市**  
**東海ブロック** 10月1(月)〜2(火) 日  
**愛知・三河三谷温泉**  
**近畿ブロック** 9月18(火)〜19(水) 日  
**コープイン京都**  
**中国ブロック** 9月2(日)〜3(月) 日  
**鳥取市 対翠閣**  
**四国ブロック** 10月14(日)〜15(月) 日  
**愛媛・東温市**  
**九州・沖繩ブロック** 10月16(火)〜17(水) 日  
**ニューウエルシテイ宮崎**

## 2018年春季号 『治安維持法と現代』 発売中



**【主な内容】**「明治150年」史観の歴史認識を問う=山田朗明治大学教授。創立50周年を迎えて一同盟運動の今日的意義と展望、課題=増本一彦会長。2017年度請願受諾国会議員一覧(顔写真付)。告発「猿ぐつわ・後ろ手錠」=横浜事件・森数男メモ発見=森伸一、《多喜二没後85年》多喜ことロマン・ロラン=幻の抗議文=高橋純小樽商大名誉教授。『戦旗』防衛三重会場=岡村洋子。「種子は蒔かれた」=『アサヒグラフ』掲載の生前最後の写真とインタビュー=藤田廣登。歌を通して伝える先人のたたかい=ケイ・シュガー。〈顕彰碑〉「俳句弾圧不忘の碑」建つ。窪田精の生涯と文学碑。《抵抗の群像》「埼玉人民戦線事件」。同盟運動=北海道同盟の組織建設など。

A5判 定価1000円、申込みは中央本部・各都道府県本部へ。

治安維持法と現代を結ぶ運動理論誌 発行 治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟